

第1回最上地区放課後子ども指導者等研修会

「発達に凸凹のある子どものとらえ方と対応の仕方について」

凸凹のある子どもをどう捉え、接していくのか。
保護者の気持ちを理解した対応の仕方とは？
よりよい支援の在り方について理解を深めます。

講師

個別支援教室 ここ
代表 金子 健 氏

<プロフィール>

平成30年3月 鶴岡市朝陽第四小学校退職。
平成30年5月 「個別支援教室ここ」設立
日本LD学会会員
日本ペアレント・トレーニング研究会会員
山形県家庭教育アドバイザー

特別支援学校や小学校の特別支援学級、通級指導教室等、発達障がいに関わる多くの実践を積む。
発達に凸凹があるお子さんへの学習支援や、保育園に定期訪問し、園児への対応の仕方について保育指導員研修を行っている。



日時

令和8年6月18日(木)
10:00~12:00 (会場受付 9:45~)

場所

最上総合支庁 5階講堂
(新庄市金沢大道上 2034)

申込締切

6/2(火)

対象

- ▶ 市町村教育委員会及び児童福祉主管課放課後児童対策パッケージ担当者
- ▶ 放課後子ども教室・児童クラブ関係者
- ▶ 放課後等デイサービス関係者
- ▶ 小中義務教育学校教員 等

申込み

別紙の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申し込みください。

問合せ

最上総合支庁こども家庭支援課
細谷 (TEL: 0233-29-1245)